

石油・化学産業向け DXサミット

開催日時：2023年03月13日(月)–3月14日(火)

申込締切：2023年1月13日(金)

 化学工業日報

 **MONOist**

開催概要

名称	石油・化学産業向けDXサミット	イベント形式	集合型オンラインセミナー(ライブ配信)
主催	化学工業日報社	視聴方法	無料登録制
企画	化学工業日報社／MONOist編集部	想定登録者数	500名
共催	MONOist編集部 (アイティメディア株式会社)	想定視聴者属性	石油・化学メーカー、素材/材料メーカーでデジタル化を推進するユーザー層
開催日時	2023年03月13日(月)–3月14日(火)	告知/集客	化学工業日報社＋MONOist編集部
申込締切	2023年1月13日(金)	運営	アイティメディア株式会社

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます
ご不明点等は営業担当までお問い合わせください

企画趣旨

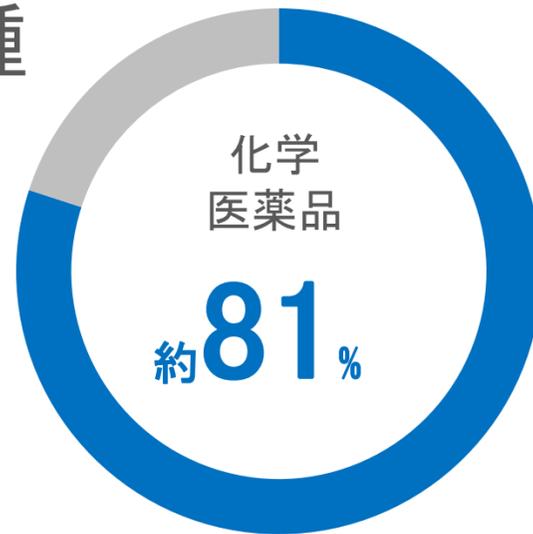
日本の化学産業にとってデジタル変革は、真っ先に取り組むべきことの一つです。
研究開発フェーズでは「開発期間の短縮化・効率化」
製造プロセスにおいては「生産最適化」、「安全安定操業」
「設備保全」や「技術伝承」に至るまでDX無くしては成り立たなくなっています。

また、連続運転期間の延長などのメリットを享受できる国の「スーパー認定事業所制度」を取得するためには、IoTやビッグデータなどの技術を導入する必要があります。
重要インフラ分野に位置付けられる石油・化学業界においては、サイバー攻撃に対してもセキュリティを担保していく必要があります。
そして、カーボンニュートラルの実現をけん引し、
他産業へのソリューションプロバイダーとして貢献できるのは素材産業です。
本サミットは積極的なDX投資が行われている化学産業への情報提供の場とします。

化学工業日報について

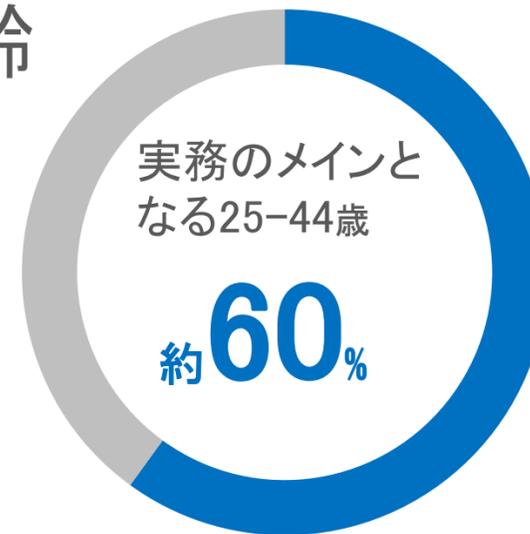
創刊86年、化学工業をコアに周辺産業を網羅、業界唯一の日刊専門紙
現在は「デジタル社会（DX、コネクト、ICT）」「健康社会」「持続可能社会」に重点をおき時代のニーズに応えた情報を提供しています。

業種



総合・専門商社18.4%
化学メーカー16.8%
高機能材料15.9%
プラ・ゴム加工6%
プラントエンジニア・機械5.9%
製造メーカー5.3%
食品・化粧品・バイオ4%
医薬・医療機器3.1%
エレクトロニクス2.5%
エネルギー1.5%
鉄鋼1.3%
物流3.6%
官庁・教育・研究施設3.1%
外資系3%
情報サービス2%
金融1.4%
海外・その他6.5%

年齢



月間閲覧数

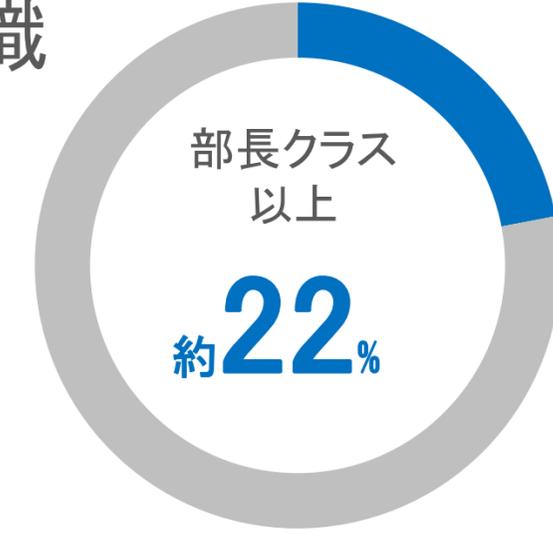
約**1,000,000**ビュー

メール配信数

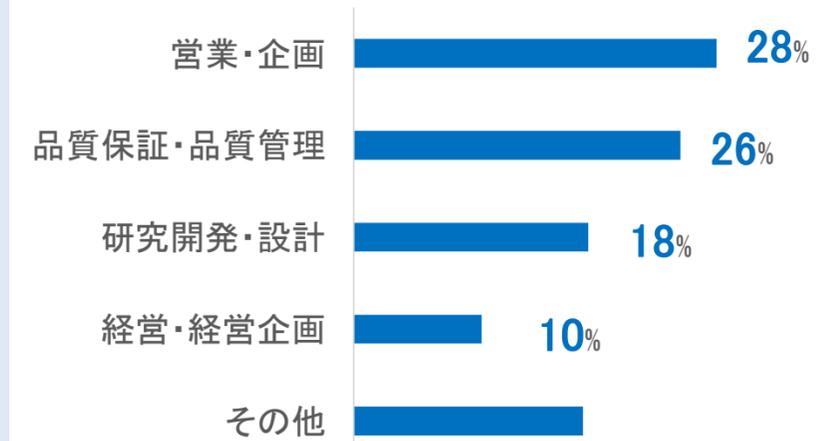
約**24,000**件

URL: <https://www.chemicaldaily.co.jp>

役職



メルマガ読者職種

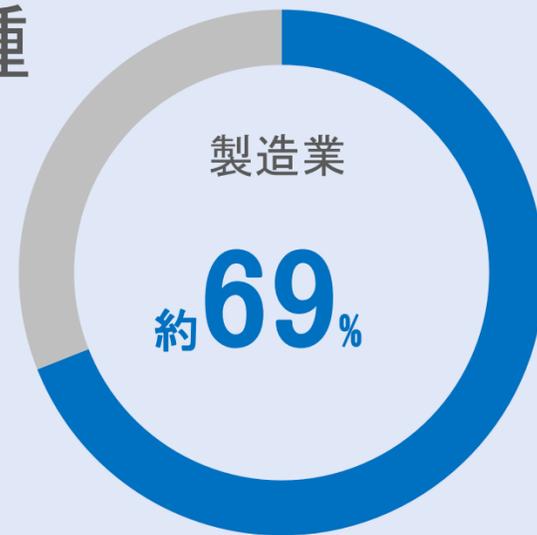


MONOistについて

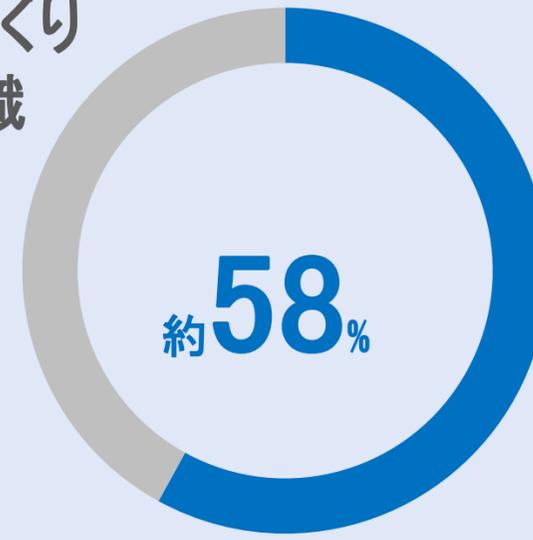
製造業のモノづくりに関する最新情報や、問題解決につながる“気付き”を発信し続けているモノづくり専門メディア



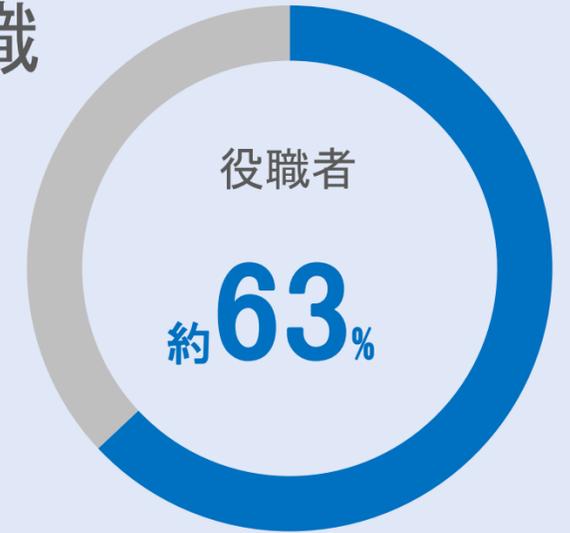
業種



モノづくり
関連職



役職



月間閲覧数

約3,100,000
ビュー

メール配信数

約260,000件

URL: <https://monoist.itmedia.co.jp>

本セミナーの内容

本セミナーに合致するテーマは以下となります
視聴者は化学／材料の業界のキーパーソンになります

1

研究・開発職のデジタル活用

- ・アナログな情報収集からの脱却
- ・情報やナレッジの共有・可視化
- ・コミュニケーション不足の解消
- ・計算科学の活用、計算機実験
- ・量子コンピューティングへの取り組み

2

加速する工場と生産設備のデジタル化

- ・つながる工場とIoTによるデータ活用
- ・スマートファクトリーに立ちはだかるITとOTの壁
- ・予防保全から予知保全へ
- ・ベテラン引退や少子化による人手不足
- ・GHG排出量削減におけるSCM改革

3

プロセス産業におけるセキュリティ

- ・IoT時代のOTセキュリティ
- ・工場の安定稼働とセキュリティリスク対策のバランス
- ・グローバルでのサイバーセキュリティ対応

タイムテーブル

13:00-13:30	基調講演 1-1	基調講演 2-1
13:35-14:05	スポンサーセッション 1-1	スポンサーセッション 2-1
14:10-14:40	スポンサーセッション 1-2	スポンサーセッション 2-2
14:45-15:15	スポンサーセッション 1-3	スポンサーセッション 2-3
15:20-15:50	基調講演 1-2	基調講演 2-2
15:55-16:25	スポンサーセッション 1-4	スポンサーセッション 2-4
16:35-17:05	スポンサーセッション 1-5	スポンサーセッション 2-5
17:10-17:40	スポンサーセッション 1-6	スポンサーセッション 2-6
17:45-18:15	基調講演 1-3	基調講演 2-3

各セッション時間

基調講演30分

スポンサーセッション30分

※都合によりタイムテーブルは変更になる場合がございます

協賛プラン

商品の魅力を直接
訴求したい企業向け

講演を準備する時間は
とれないが、
リードが欲しい企業向け

スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ

全申込者リスト 想定500名

セッションアンケート

視聴者データ・レポートサイト※自セッション

事前アンケート結果

スポンサーロゴ掲載

資料配布（3点まで）

開催報告書

セッション



¥2,500,000-

リストプラン



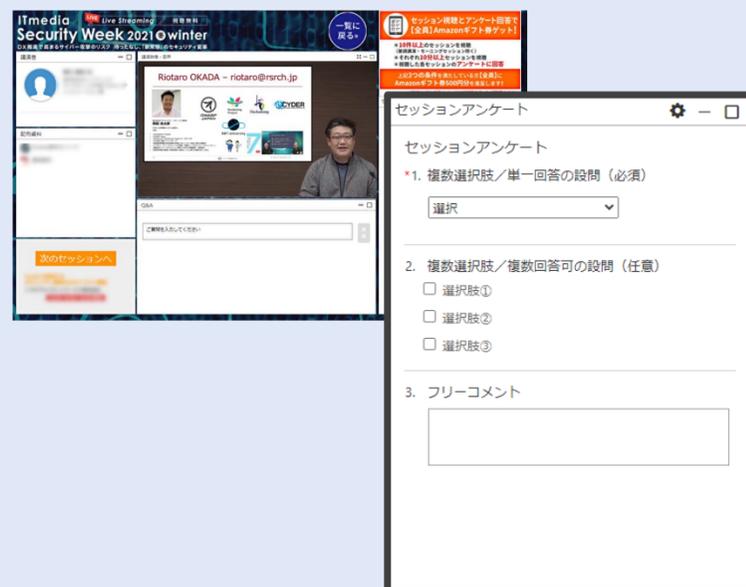
¥1,500,000-

（すべて税別・グロス価格）

※ご協賛申込が申込締切日以降となった場合、各プランとも想定の来場申込者データ数に達しない場合がございます。
※セッションスポンサーが3社未満の場合、実施は見合わせとなります。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

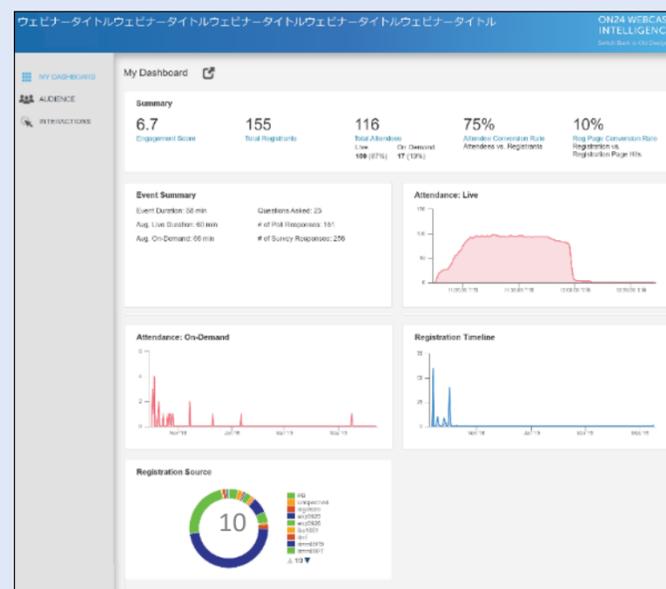
協賛プラン 提供内容

セッション アンケート



貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施いただくことが可能です。回答形式は単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせることで自由に設定いただけます。
※セッションスポンサーのみ

視聴者データ ・レポートサイト



貴社セッションのレポートサイトをご提供いたします。「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの登録情報に加え、視聴時間や、関連資料DLやセッションアンケートの行動履歴も確認できます。

事前 アンケート結果

参加者の事前登録時に、「製品選定における立場」や「抱えている課題(BANT情報)等」も入力いただきます。これらの情報を合わせて提供します。
見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。
※設問はアイティメディアで設定します。個別設定はできません。

協賛プラン 提供内容

スポンサーロゴ 掲載

The screenshot shows a promotional page for a live streaming seminar titled "サプライチェーンの革新" (Supply Chain Innovation). The event is scheduled for November 17-18, 2022. It features two speakers: Kenji Yano and Norihisa Iwazaki. A red box highlights a contest where participants who watch 4 sessions and complete a survey can win an Amazon gift card. The page also lists several sponsors including NEC, KPMG, JX Communications, Ustream, Dassault Systèmes, IBM, BlueYonder, and Resilire.

イベントの集客サイトにロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布

The screenshot shows a live streaming session interface. A window titled "配布資料" (Distributed Materials) is overlaid on the video, displaying a document. The document appears to be a presentation slide or a report related to the session's content.

貴社セッション内で視聴者に向けて、ご講演資料+3点まで資料の配布が可能です。
PDFデータを送付いただければダウンロードリンクとするほか、貴社指定の外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書



来場者向けアンケートの集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
開催報告書は個人情報を含まない、集計データとしてご提供となります。

2022年10月12日水・13日木 各日開演 13:30

主催 化学工業日報

協賛 Enthought SAS NHC Stockmark salesforce Microsoft

企業のデジタル化(DX)について、日本のプロセス産業全体で取り組みが始まっています。一方で推進するうえでの各種課題が増えているのも事実です。当カンファレンスでは、DXを実践するうえで役立つ情報を発信いたします。

10月12日 13:30開始		10月13日 13:30開始	
主催講演 13:30 ~14:00	デジタル産業の創出に向けて —DX推進に向けた企業の取り組むべき方向性とは— 経済産業省 商務情報政策局アーキテクチャ戦略企画室長 和泉 憲明氏	主催講演 13:30 ~14:00	海外で進む化学業界のDXの現状と日本への提言 マッキンゼー・アンド・カンパニー デジタル部門 日本統括パートナー 黒川 通彦氏
セッション 14:00 ~14:30	プロセス産業のための用途開発の思考法 —市場の先手を打つための「リサーチDX」とは— ストックマーク株式会社 Anewe & Astrategy プロダクトオーナー 田中 和生氏	セッション 14:00 ~14:30	昭和電工グループの営業DX —不確実な時代を勝ち抜くための営業変革— 昭和電工マテリアルズ株式会社 株式会社セールスフォース・ジャパン コーポレートマーケティング部 製造ソリューション本部 プラットフォームグループ担当部長 プリンシパルソリューションエンジニア 竹内 良一氏 渡邊 剛司氏
セッション 14:30 ~15:00	カナカにおけるDXの取り組み —Azureを活用した生産データ基盤の構築と活用について— 株式会社カナカ 信濃の生産センター 信濃の生産センター 生産DX・ONグループ 生産DX・ONチームリーダー 小川 恵康氏 (協賛:日本マイクロソフト株式会社)	セッション 14:30 ~15:00	DXの最適なアプローチ —イノベーションを加速するパートナーシップ— Enthought GK 出光興産株式会社 シニアエグゼクティブ シニアエグゼクティブ 先進マテリアルカンパニー 池 大氏 技術戦略企画グループ M推進リーダー 工学博士 水野 洋氏(ゲスト)
セッション 15:00 ~15:30	SAS-EG/VA/VSの導入とその効果 日産化学株式会社 富山工場 品質保証室長 小澤 智行氏 (協賛:SAS Institute Japan株式会社、日本情報通信株式会社)	主催講演 15:00 ~15:30	MIとDX データ駆動型の意思決定 トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 ADPT AD-8 WAVEBASE Project プロジェクト長 兼 先端材料技術部 主査 庄司 哲也氏
主催講演 15:30 ~16:00	三井化学のDX 社会課題解決企業への変革 三井化学株式会社 常務執行役員 CDO デジタルトランスフォーメーション推進本部長 三瓶 雅夫氏	*イベント当日の配信時間は、本案内と若干異なる可能性があります。予めご了承ください。	

お問い合わせ 株式会社 化学工業日報社 営業企画局 セミナー係 03-3663-7936 event@chemicaldaily.co.jp

詳細はこちら

■開催期間
2022年10月12日(水)・13日(木)

■主催
(株)化学工業日報社

■企画
(株)化学工業日報社

■申込者数:549名

■登壇者
基調講演
経済産業省、三井化学株式会社
マッキンゼー・アンド・カンパニー、トヨタ自動車株式会社

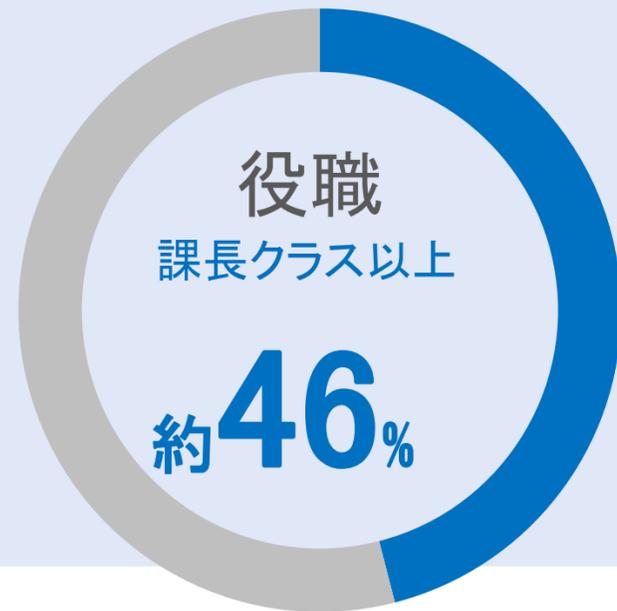
■想定出展企業
プロセス製造業向けの営業・顧客管理ソリューション、
研究開発支援システム、セキュリティ、生産管理システム、
バックオフィス業務支援などの技術・サービス

過去開催参加企業一覧

※一部抜粋

- アキレス(株)
- 旭化成(株)
- (株)ADEKA
- 出光興産(株)
- AGC(株)
- ENEOS(株)
- エボニックジャパン(株)
- 大阪ガスケミカル(株)
- 花王(株)
- (株)カネカ
- キッセイ薬品工業(株)
- クラシエホームプロダクツ(株)
- (株)クラレ
- (株)クレハ
- 堺化学工業(株)
- 三洋化成工業(株)
- JSR(株)
- 昭和電工(株)
- 昭和電工マテリアルズ
- 住友化学(株)
- 住友ファーマ(株)
- 積水化学工業(株)
- ダイキン工業(株)
- (株)ダイセル
- 田辺三菱製薬工場(株)
- DIC(株)
- デンカ(株)
- 東亜合成(株)
- 東ソー(株)
- 東洋紡(株)
- 東レ(株)
- (株)トクヤマ
- 日産化学(株)
- 日鉄ケミカル&マテリアル(株)
- 日本ガイシ (株)
- 日本化薬(株)
- (株)日本触媒
- 日本ゼオン(株)
- ハリマ化成(株)
- BASFジャパン(株)
- 富士フイルム(株)
- (株)ブリヂストン
- 三井化学(株)
- 三菱ガス化学(株)
- 三菱ケミカルグループ
- 森永製菓(株)
- UBE(株)
- ユニチカ(株)
- 横浜ゴム(株)
- ライオン(株)

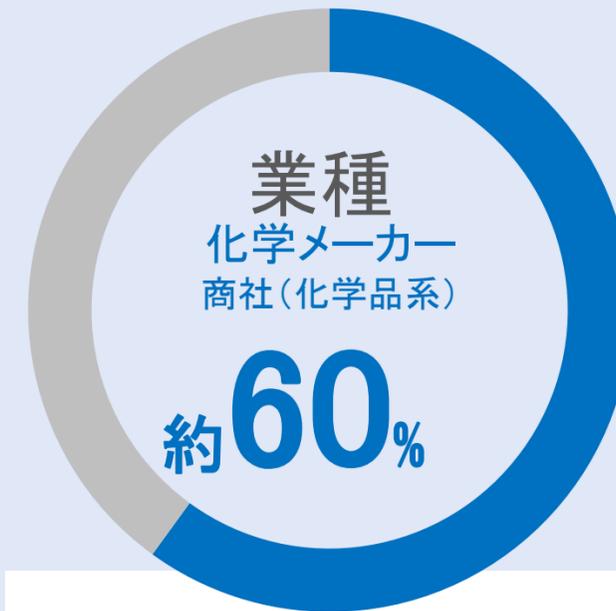
過去開催実績



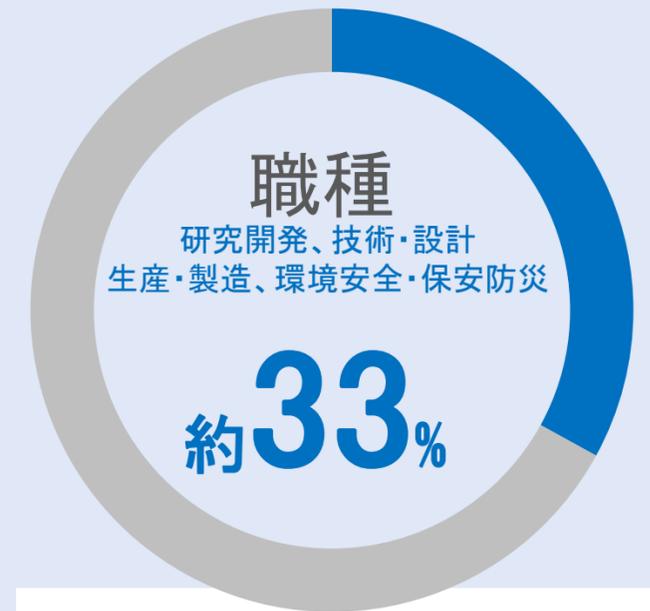
課長・支店長23.5%
部長14.9%
経営者・役員5.3%
本部長・事業部長2%
一般社員28.6%
係長・主任17.7%
その他8%



10,000人以上22.8%
5,000～9,999人11.1%
3,000～4,999人7.5%
1,500～2,999人12.2%
500～1,499人18.6%
499人以下27.5%
従業員なし0.4%



化学メーカー57.6%
IT・ソフトウェア・情報処理11.3%
その他6.2%
金融・コンサルティング4.7%
商社(化学品取扱部門)4.7%
電気・電子・エレクトロニクスメーカー2.6%
官公庁・団体2.4%
物流・ロジスティクス2.4%
プラント・エンジニアリング・産業機械2.2%
自動車・自動車部材・他輸送機器メーカー1.8%
ライフサイエンス関連1.1%
商社(化学品部門以外)1.1%
学校・教育機関0.9%
マスコミ・広告代理店0.5%
分析機器・計測機器0.5%



研究・開発18.0%
営業・販売16.9%
企画・調査・マーケティング12.0%
技術・設計8.7%
情報処理・情報システム8.6%
その他7.1%
経営企画・事業開発6.9%
経営者・役員4.9%
生産・製造4.6%
品質保証・品質管理4.2%
総務・人事2.2%
環境安全・保安防災2.0%
資材・購買1.8%
広報・宣伝0.7%
財務・経理0.5%
学生0.4%
配送・物流0.4%

お申込みからの流れ

スケジュール

セッション登録用紙(セッションのご講演者情報、ご講演タイトル)を貴社ロゴデータなどと合わせて、事務局へご提出ください。

「配布資料」「視聴者向けセッションアンケート設問」「動画納品の場合のご講演データ」などを事務局にご提出ください。開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送り致します。

会期終了後3~5営業日以内に事前申込者のリストご提出致します。終了後1~2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出致します。

告知準備

申込締切

2023年1月13日(金)

利用申込書を担当営業にご提出ください。
用紙及びご提出先は担当営業よりご案内致します。

イベント告知開始

2023年2月上旬

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備

イベント開催

2023年03月13日(月)~3月14日(火)

ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。
開催中はレポートサイトにてリアルタイムでセッション視聴者数などをご確認いただけます。

レポート

ご留意事項

本セミナーの運営/配信/事務局は「アイティメディア株式会社」がサポートします
以下あらかじめご了承をお願い申し上げます

配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。
(講演資料については、後日実施する主催アンケート回答者のみへのデータ配布となり、会期内の配布はございません。)

・資料形式:PDF、リンクURL

キャンセル料につきまして

申込書受領後のキャンセルは下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

・開催日41日前まで :50%

・開催日40日以内 :100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、アイティメディア株式会社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1: インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2: ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク3: 電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4: 機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5: 視聴側における障害

総視聴数に対する単独(10%以下)の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる(現場でご報告いただいた)場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

個人情報取り扱い

本セミナーの個人情報は「アイティメディア株式会社」が管理をいたします
以下あらかじめご了承をお願い申し上げます

本イベントの個人情報または個人情報を含むデータの提供に際し、以下の点をご確認下さい。

1. (データ授受手続き)

提供する個人情報または個人情報を含むデータ(以下「個人データ」という)を受け渡しの際は「個人情報受領書」に署名をいただきます。

2. (利用目的の制限)

個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスの情報提供に限定してご利用下さい。

本利用目的以外で当該個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

3. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

個人データを元に情報提供する際は、必ず「貴社内の連絡先」「個人データ収集元となったイベント名」および「個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

4. (管理責任者)

個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

5. (安全保管)

個人データの記録媒体を紛失・流出等から保護するように安全管理をお願いいたします。

6. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

7. (委託)

貴社で、個人データの管理を業務委託する際には委託先の監督をお願いいたします。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。

また、アイティメディア株式会社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、アイティメディア株式会社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。

販売 & お問い合わせ先
株式会社化学工業日報社 営業企画本部
〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町3-16-8
MAIL: event@chemicaldaily.co.jp